

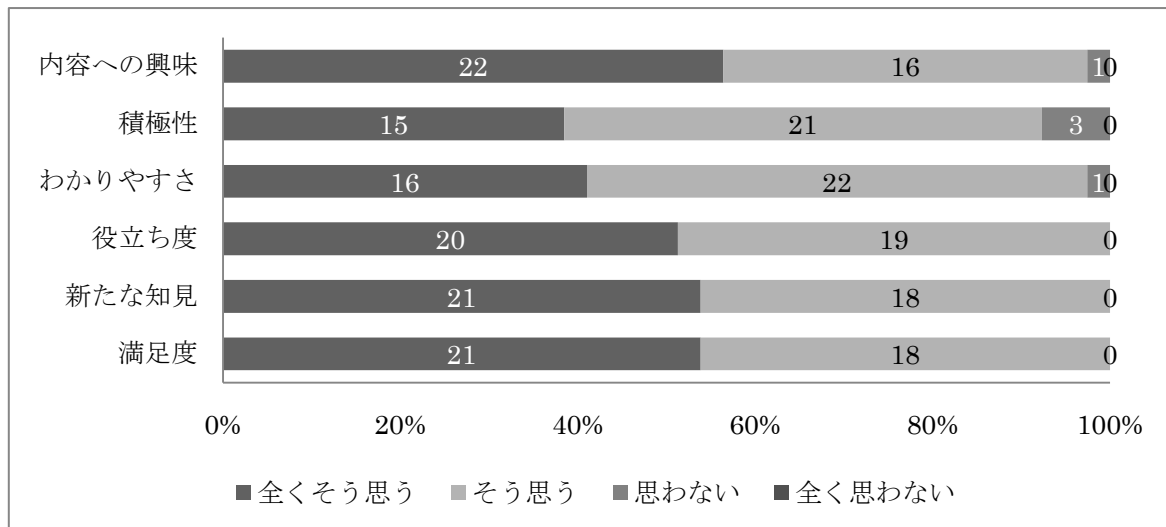
## 振り返りアンケート集計結果

テーマ「子育て支援リーダーの役割」

## 『親と子の心をつなぐ子育て支援のあり方』

講師 お茶の水女子大学大学院 准教授 青木 紀久代 氏

## アンケートの集計結果



(回答者39名)

## 《考察》

- ・青木先生の講義が講演形式であったので、積極性に関する数値が前回より低くなったと思われる。
- ・青木先生が親子と支援者の心理の相関関係をモデル図式で丁寧に説明して下さったが、専門用語等が出てきたためやや難しいと感じたようだ。
- ・青木先生の講義の中の事例が大変具体的で、支援の場面における自分の役割を実感出来た受講生が多い。
- ・手元に資料がなかったのが残念という意見があったが、青木先生のHPを参考に学びを深めていきたい。
- ・全項目について肯定的な感想を持った受講生が90%以上であり、講座のまとめとしてふさわしい講義であった。

## 《青木先生の講演について：印象に残ったことや感想》

## 子どもの心・コミュニケーションについて

- ・毎日繰り返されることに慣れず、共有すること。自分の子どもが甘えたいとき、子どもは言葉でなく行動で表現しており、それを「ぐずり」だと自分が思いこんでいることがわかった。見えない「心」を見える「行動」で理解してあげることが必要だと思った。
- ・子どもの心を読み取る力を育てる。養育状況の観察プロセスを覚えて実践していきたい。
- ・まだ言葉がはっきりしない子どもの「あ〜」などの発語にも、反応してあげることが大切だとわかった。
- ・おしゃべりができない乳幼児を持つ親子のコミュニケーションの取り方が参考になった。

## 地域・チームの連携について

- ・支援者・地域支援という内容が勉強になった。今後に活かしたい。
- ・子育て支援は地域が一丸となってやっていくことが大切だと改めてわかった。
- ・この半年、「子育て支援」とは…と日々考えた。地域でできることをコツコツと積み上げるしかないと思った。
- ・子育て支援は本当に困っている人にサッと近づいてパッと支援してサッと去っていく、親子関係はさざ波の繰

り返し、親子の関係は総体的に見ること…等の言葉が印象的だった。

- ・子育て支援者は一人の力量でなく、チームでさざ波の様におしていくという言葉は実践しようと思った。
- ・子育て支援はタイミングと引き際が大切であるということが印象に残った。
- ・支援センターでの連携・情報の共有を密にして、親子に合った関わり合いが大切だと改めて感じた。
- ・親子関係がうまくいかないときの支援等、自分一人で背負わず相談することでより良い支援をしたい。

#### 親子との関係づくりについて

- ・子育て支援の奥の深さ・難しさを感じた。声かけ、構築支援などとても参考になった。
- ・「どうしたの？」という声かけ一つで悩んでいるお母さんと話しやすくなりホッとするとと思う。日々話しやすい環境づくりを心がけることが大切だとわかった。
- ・自分が知識も資格もないのに子育て支援が出来ているか振り返ってみた。まず、親子に寄り添い「どうしたの？」と言えるおばちゃんにいられるよう努力したい。
- ・親子の関係性に着目した支援が大切だとわかった。



#### 事例について

- ・母クジラが子クジラを押し上げる例えが面白かった。
- ・事例がわかりやすく、うなずけた。(多数)
- ・アメリカのシカゴでの移民の子ども達への実践に感動した。

#### 講座の位置づけについて

- ・今回の講座は、第1回に聞いても良かったかなと感じた。
- ・講義は素晴らしかったが、時間が足りないと思った。自分自身のまとめに役だった。(多数)
- ・講座のまとめとして、子育て支援のあり方の講演はとてもよかった。支援者として大切な事がわかった。

#### 《地域交流会についての感想》

- ・グループごと様々な切り口での企画であり、刺激的だった。これからの活動の参考としたい。(多数)
- ・どのグループもすばらしい発表だった。地域に持ち帰り、実践してみたい内容がたくさんあった。
- ・報告会で各グループの企画・活動が共有でき、とても勉強になった。
- ・この講座でグループの方々をつながることができ喜びを感じる。このネットワークを大切にしたい。(多)
- ・5班の「病気の時の食事」の冊子、とてもよい資料を頂きありがたい。自分の活動にも活かしたい。
- ・子育て支援という同じ目的を持つ多くの仲間がいることを知り、心強く思った。これからの県内の力になればと思った。
- ・自分たちで企画～運営～反省と一連の流れを体験し、報告まで行うことで一回り大きく成長できた。
- ・ワークショップでの横のつながりをつくれたことと、今子育て中の親が何を望んでいるのかがわかりよかった。
- ・今後も近隣市町村の方々との連携を図りながら、子育て支援に取り組んでいきたいと思った。
- ・他の子育て支援に関わる方達のがんばりを目にしたことが、自身の力にもなり、交流したことにより支援の視野を広げることができた。

#### 《その他・講座全体を振り返って》

- ・池田・高野先生の明るさ、優しさ、親しみやすさに癒されました。毎回県立大に通うのが楽しみでした。
- ・今回の講座により子育て支援のあり方や地域の人との関わり方について学ぶことがたくさんあり、受講してよかった。なかなか関わりのない地域の方々との交流も講座を通してできたのでよかった。(多数)
- ・保育所にいるが年々保護者のカラーが変わっている。保護者とのつきあい方など学びたかった。
- ・この講座が自分自身の子育て振り返る機会となった。